

- 年号が変わった2019年は、平成から令和になった5月1日に全国で最初のウォーキングを開催しようと、チャレンジ、普賢寺川沿いを20人弱で小雨の降る中を歩きました。
- 神君伊賀越えコースをはじめ、このように『つつきはっけん』は、常に他にないイベントを狙い、単なるウォーキングでない新たな魅力価値を見つけ出し、地域活性化への貢献を意識して、活動してきました。
- その結果、百回、3300名の方が参加され、多くの方の賛同を得られ、現在では60名の方がリピーターとなり、イベントを盛り上げていただきました。
それぞれが色々参加された各地の魅力情報を伝えてくださり、本当にありがとうございました。
- 京都新聞が5年前から、つつきはっけんを追いかけ、毎年活動内容を記事として掲載していただきました。
- 一応、百回目を機会に、今までと異なったことをやろうと考えていまして、現在のところ検討中とおっしゃいます。すでに、幾つかのアイディアは頭にありますが、お楽しみにということ。
キーワードは、自由に、お互いに気ままに、他にないイベントを ということだけです。
リクエストがあれば、検討させていただきます。
- とにかく、今まで、ご参加ご支援ご協力していただきましたことに、あらためて感謝申し上げます。
来年も、よろしくお願ひします。
よいお年をお迎えください。

つつきはっけんの会 伊藤文雄 京田辺市多々羅